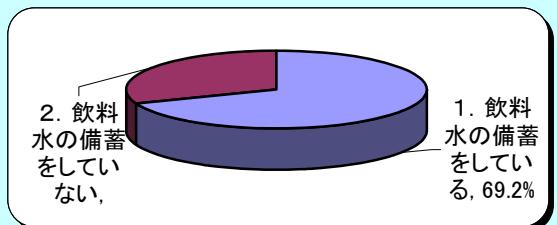


災害への備えについて

今年3月の東日本大震災では、水道・下水道の災害対策の必要性が浮き彫りになったことは記憶に新しいところです。名古屋市においても、東海地震、東南海・南海地震の発生が危惧されており、また局所的な豪雨が頻発していることから、地震対策や浸水対策のより一層の充実が求められています。本アンケートでは、災害に備えたご家庭での水の備蓄状況や、災害に備え名古屋市が整備している施設や提供している情報の認知度などについてお聴きし、今後の災害対策事業への参考にさせていただきます。

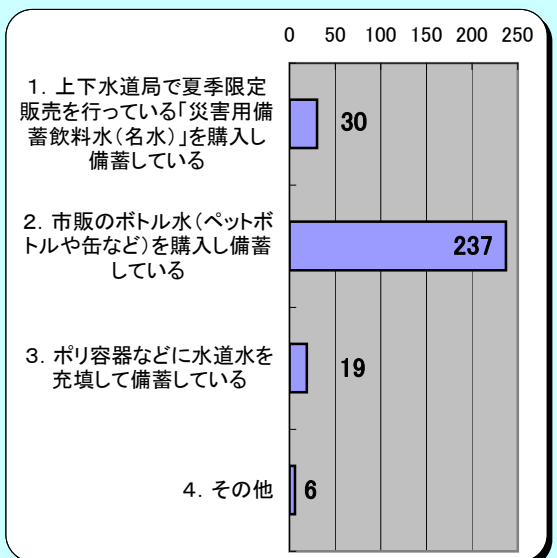
設問1 あなたのご家庭では、災害時に備えて飲料水の備蓄をしていますか。

選択肢	人数	割合
1. 飲料水の備蓄をしている	254	69.2%
2. 飲料水の備蓄をしていない	113	30.8%
合計	367	



設問2 設問1で「1. 飲料水の備蓄をしている」を選択された方におたずねします。どのように飲料水を備蓄していますか。(いくつでも)

選択肢	人数	割合
1. 上下水道局で夏季限定販売を行っている「災害用備蓄飲料水(名水)」を購入し備蓄している	30	8.2%
2. 市販のボトル水(ペットボトルや缶など)を購入し備蓄している	237	64.6%
3. ポリ容器などに水道水を充填して備蓄している	19	5.2%
4. その他	6	1.6%
合計	292	

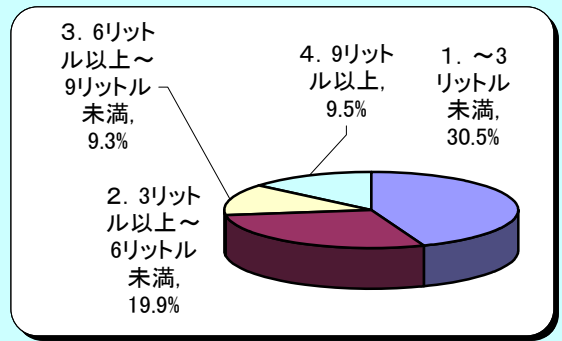


「4. その他」を選択した方の主なご意見

- ・湧き水を定期的に汲みに出かけている。
- ・スーパーで買い物のついでに、無料のミネラル水を入れて持ち帰ります。

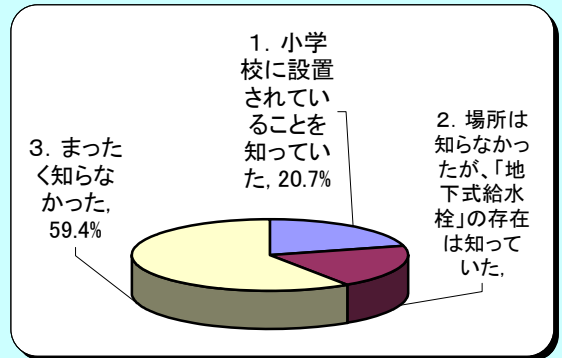
設問3 設問1で「1. 飲料水の備蓄をしている」を選択された方におたずねします。一人あたりおよそ何リットル備蓄していますか。

選択肢	人数	割合
1. ～3リットル未満	112	30.5%
2. 3リットル以上～6リットル未満	73	19.9%
3. 6リットル以上～9リットル未満	34	9.3%
4. 9リットル以上	35	9.5%
合計	254	



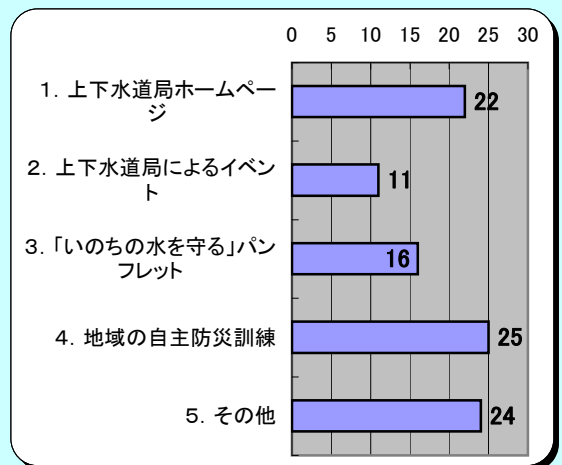
設問4 名古屋市では災害時に地域の皆さまが自ら操作して飲み水を確保できる施設として、名古屋市内の全小学校に「地下式給水栓」を設置していますが、このことをご存知でしたか。

選択肢	人数	割合
1. 小学校に設置されていることを知っていた	76	20.7%
2. 場所は知らなかったが、「地下式給水栓」の存在は知っていた	73	19.9%
3. まったく知らなかった	218	59.4%
合計	367	



設問5 設問4で「1. 小学校に設置されていることを知っていた」を選択された方におたずねします。このことについて、何を通じて知りましたか。（いくつでも）

選択肢	人数	割合
1. 上下水道局ホームページ	22	28.9%
2. 上下水道局によるイベント	11	14.5%
3. 「いのちの水を守る」パンフレット	16	21.1%
4. 地域の自主防災訓練	25	32.9%
5. その他	24	31.6%
合計	98	

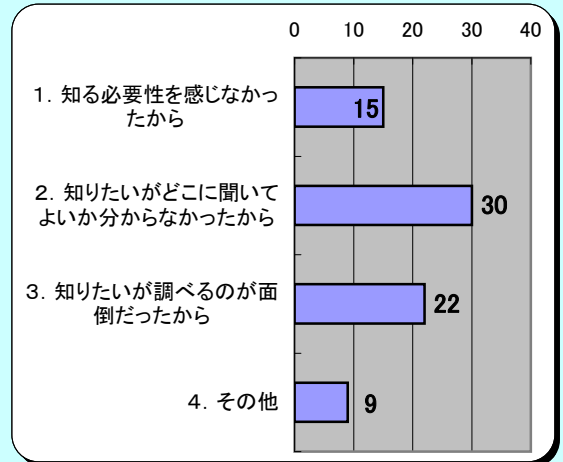


「5. その他」を選択した方の主なご意見	
・	家族から聞いた。
・	広報なごやで見た。
・	ハザードマップを見た。

設問6 設問4で「2. 場所は知らなかったが、「地下式給水栓」の存在は知っていた」を選択された方におたずねします。『地下式給水栓』の設置場所を知らなかった理由はなんですか。

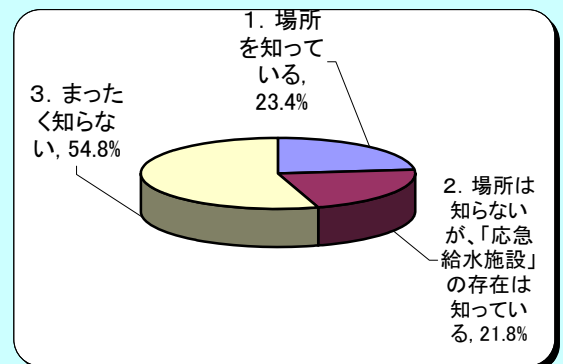
選択肢	人数	割合
1. 知る必要性を感じなかったから	15	20.5%
2. 知りたいがどこに聞いてよいか分からなかったから	30	41.1%
3. 知りたいが調べるのが面倒だったから	22	30.1%
4. その他	9	12.3%
合計	76	

「4. その他」を選択した方の主なご意見
・現実感がなかった為
・近くに応急給水施設があり、そちらを利用するつもりなので、必要ないと思っていた。



設問7 名古屋市では災害時に仮設の給水栓を設置し応急給水を行う施設として、名古屋市内の広域避難所、各区役所、公園等約200か所に「応急給水施設」を整備していますが、ご自宅の近くの「応急給水施設」の場所をご存知ですか。

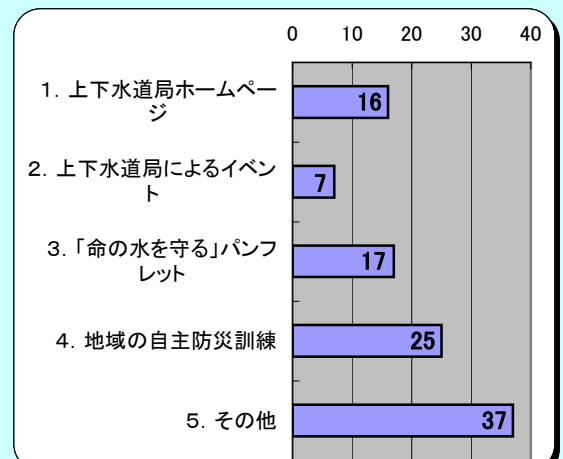
選択肢	人数	割合
1. 場所を知っている	86	23.4%
2. 場所は知らないが、「応急給水施設」の存在は知っている	80	21.8%
3. まったく知らない	201	54.8%
合計	367	



設問8 設問7で「1. 場所を知っている」を選択された方におたずねします。ご自宅の近くの『応急給水施設』の場所について、何を通じて知りましたか。(いくつでも)

選択肢	人数	割合
1. 上下水道局ホームページ	16	18.6%
2. 上下水道局によるイベント	7	8.1%
3. 「命の水を守る」パンフレット	17	19.8%
4. 地域の自主防災訓練	25	29.1%
5. その他	37	43.0%
合計	102	

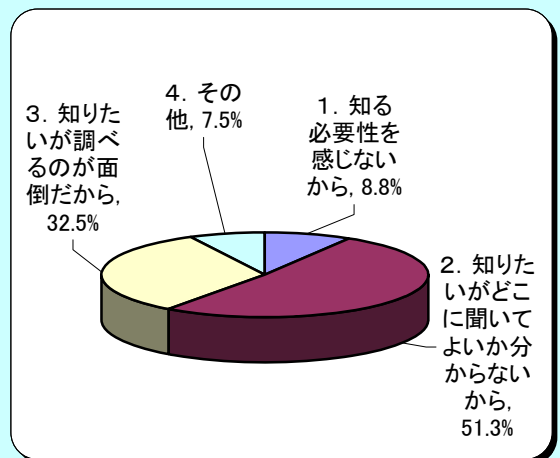
「5. その他」を選択した方の主なご意見
・近所の公園に看板が出ていた。
・広報なごやを見て
・名古屋市発行の『あなたの街の避難所マップ』を見て



設問9 設問7で「2. 場所は知らないが、『応急給水施設』の存在は知っている」を選択された方におたずねします。ご自宅の近くの『応急給水施設』の場所を知らない理由はなんですか。

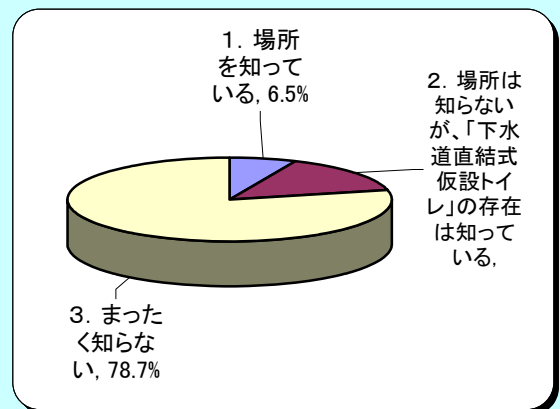
選択肢	人数	割合
1. 知る必要性を感じないから	7	8.8%
2. 知りたいがどこに聞いてよいか分からないから	41	51.3%
3. 知りたいが調べるのが面倒だから	26	32.5%
4. その他	6	7.5%
合計	80	

「4. その他」を選択した方の主なご意見	
・重い水を運べないのでいつも備蓄の水の方に気をとられていて覚えなかった。	
・以前なにかで「応急給水施設」の場所を知ったが、そのときは気がないのですぐ忘れてしまった。	



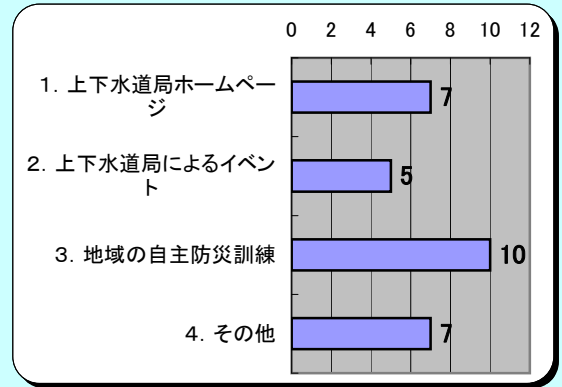
設問10 名古屋市では下水道整備区域内にある全避難所などに、下水道直結式仮設トイレが設置できるように、「震災用」と表示したマンホールを整備していますが、ご自宅の近くで『下水道直結式仮設トイレ』を設置できるマンホールの場所をご存知ですか。

選択肢	人数	割合
1. 場所を知っている	24	6.5%
2. 場所は知らないが、「下水道直結式仮設トイレ」の存在は知っている	54	14.7%
3. まったく知らない	289	78.7%
合計	367	



設問11 設問10で「1. 場所を知っている」を選択された方におたずねします。ご自宅の近くで『下水道直結式仮設トイレ』を設置できるマンホールの場所を、何を通じて知りましたか。(いくつでも)

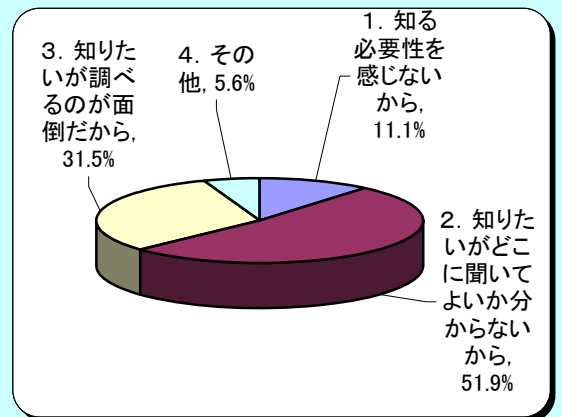
選択肢	人数	割合
1. 上下水道局ホームページ	7	29.2%
2. 上下水道局によるイベント	5	20.8%
3. 地域の自主防災訓練	10	41.7%
4. その他	7	29.2%
合計	29	



「4. その他」を選択した方の主なご意見
・散歩経路にある
・店舗に表示されていた

設問12 設問10で「2. 場所は知らないが、「下水道直結式仮設トイレ」の存在は知っている」を選択された方におたずねします。設置できる場所を知らない理由は何ですか。

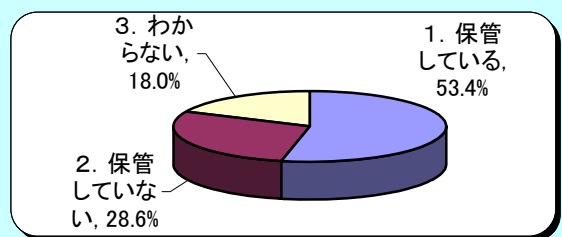
選択肢	人数	割合
1. 知る必要性を感じないから	6	11.1%
2. 知りたいがどこに聞いてよいか分からないから	28	51.9%
3. 知りたいが調べるのが面倒だから	17	31.5%
4. その他	3	5.6%
合計	54	



「4. その他」を選択した方の主なご意見
・下水道のマンホールになれば何処でも設置できるものと思っていたので。

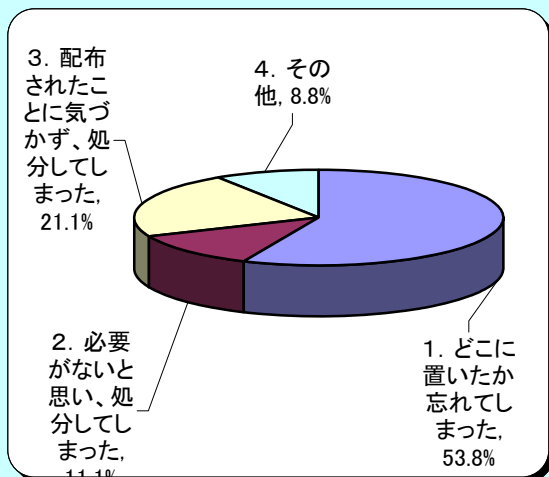
設問13 名古屋市では、自宅周辺の浸水の可能性やいざという時の避難行動についてあらかじめ把握していただき、日ごろから水害に備えていただくために「洪水・内水ハザードマップ」を作成し、平成22年6月に広報なごや特集号として各戸配布しています。あなたは「洪水・内水ハザードマップ」をわかるところに保管していますか。

選択肢	人数	割合
1. 保管している	196	53.4%
2. 保管していない	105	28.6%
3. わからない	66	18.0%
合計	367	



設問14 設問13で「2. 保管していない」「3. わからない」を選択された方におたずねします。保管していない理由はなんですか。

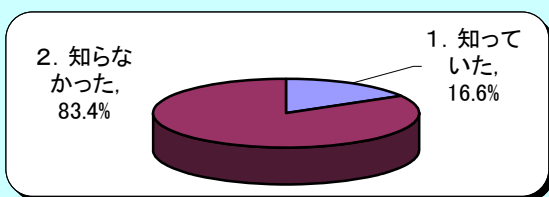
選択肢	人数	割合
1. どこに置いたか忘れてしまった	92	53.8%
2. 必要がないと思い、処分してしまった	19	11.1%
3. 配布されたことに気づかず、処分してしまった	36	21.1%
4. その他	15	8.8%
合計	162	



「4. その他」を選択した方の主なご意見
・広報なごやが配布されていない。
・22年6月以降に市外より転居してきたため。
・処分したが、家族と避難経路を確認した。

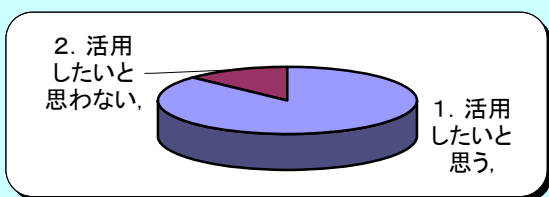
設問15 名古屋市では、大雨時に必要な、雨量情報や警報情報、河川情報や排水ポンプ運転状況などの情報が分かる、「雨水(あまみず)情報」を上下水道局ホームページ上に掲載しています。このことをご存知でしたか。

選択肢	人数	割合
1. 知っていた	61	16.6%
2. 知らなかった	306	83.4%
合計	367	



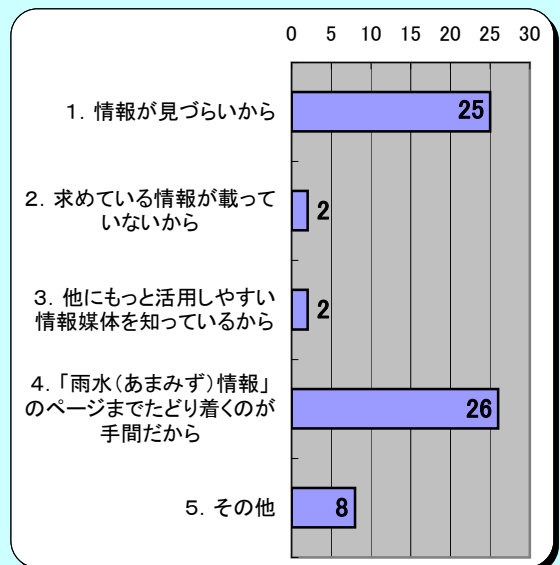
設問16 ※この設問は、必ず資料のリンクから「雨水(あまみず)情報」ページをご覧になってからお答えください。上下水道局ホームページ内「雨水(あまみず)情報」をご覧になって、今後大雨時などに活用したいと思いますか。

選択肢	人数	割合
1. 活用したいと思う	319	86.9%
2. 活用したいと思わない	48	13.1%
合計	367	



設問17 設問16で「2. 活用したいと思わない」を選択された方におたずねします。活用したいと思わない理由は何ですか。(いくつかでも)

選択肢	人数	割合
1. 情報が見つらいから	25	52.1%
2. 求めている情報が載っていないから	2	4.2%
3. 他にもっと活用しやすい情報媒体を知っているから	2	4.2%
4. 「雨水(あまみず)情報」のページまでたどり着くのが手間だから	26	54.2%
5. その他	8	16.7%
合計	63	



「5. その他」を選択した方の主なご意見
・大災害時にネットにつながるかわからないから。
・テレビからの情報、データ放送などを見る方が早いから。
・内容がわかりづらい。もっと噛み砕いてください。

設問18 設問17で「3. 他にもっと活用しやすい情報媒体を知っているから」を選択された方におたずねします。差し支えなければその情報媒体をお教えてください。

ご意見
・テレビのデータ放送
・テレビの天気予報

設問19 その他、何かご意見等ございましたらご記入ください。

主なご意見
●災害への備えについて
・年に一度でいいので各公園などの応急給水施設を市民の前でデモンストレーションすれば、市民にも浸透し、万一の場合でも無用な混乱など起きないと思われる。
・地下式給水栓、下水道直結式トイレのことは知っているがどんなものか実際に見て使い方を覚えておきたい。そんな機会がほしい。
・携帯電話のサイトでも簡単に見れる雨量や警報の携帯サービスを始めて欲しい。
・災害時に活用できる飲料水用のポンプは、各小学校単位だと少ないと思う。中学校や公園など、たくさん場所に設置して欲しい。マンホールについても同様。
・先日の、新潟豪雨のニュースを見て、ゲリラ豪雨の怖さを感じた。いざという時に避難所に行くのは難しいことなので、近所のマンション等が、一時避難の場所として利用できるといいと思った。
・自宅周辺は、排水の悪い場所なので不安がとても大きい。排水先の状況がわかるとよい。道路が池のようにならないようになって欲しい。
・想定外の豪雨が各地で襲い水害が発生しているのを見ると非常に不安を感じる。災害を未然に防ぐ設備の更なる対策を早急に講じてほしい。
・名水は以前購入したが、発売月(6月)の前に消費期限(4月)が切れて再購入しなかった。(消費期限と発売月の)タイミングをそろえるといいと思う。

●広報について

・TV等広報をもっと積極的にしてほしい。

・下水道の方の知識は不足しているように思う。「下水道直結式仮設トイレ」などもっとアピールしておく必要があると思う。

・いろんな情報が一つにまとまっていて、しかもわかりやすい簡潔な内容のパンフレットが欲しい。

●局ホームページについて

・雨水情報を初めて見たが、実際に大雨の時にテレビの天気予報やニュースより、より近くの情報が分かる事が分かって活用したいと思った。

・雨水情報の中で注意報・警報の更新時間をもっと短くしたらよいと思った。特にこの時期は雨量が時間ごとに大きく変化するのでつねに最新の情報を載せてほしい。

・雨水のホームページは少しごちゃごちゃしているように感じるので、お年寄りには見えにくいのではないかと思う。イラストをいれてみるというのではないか。

●アンケートについて

・質問自体が専門用語すぎてわからない。イラストをいれたりしないとイメージができない。

※自由記述欄には、他にもたくさんのご意見をいただきました。今回は代表的な意見のみ掲載しました。掲載させていただきましたご意見については類似するものを集約し、加筆修正しております。